



ACCESS

高速道路 佐世保大塔ICまで

- 福岡(太宰府IC) …… 約1時間20分
- 佐賀(佐賀大和IC) …… 約45分
- 大分(大分IC) …… 約2時間40分
- 熊本(熊本IC) …… 約2時間
- 鹿児島(鹿児島IC) …… 約4時間10分
- 宮崎(宮崎IC) …… 約4時間10分
- 山口(下関IC) …… 約2時間30分

- 佐世保大塔IC
- 佐世保大塔ICから
ハウステンボス方面へ車で約12分

JR ハウステンボス駅・早岐駅まで

- 福岡(博多駅) …… 約1時間45分
- 佐賀(佐賀駅) …… 約1時間
- 大分(大分駅) …… 約4時間
- 熊本(熊本駅) …… 約2時間
- 鹿児島 …… 約2時間40分
(鹿児島中央駅)
- 早岐駅からバスで約10分
- ハウステンボス駅から
徒歩で約20分

高速バス ハウステンボスまで

- 福岡 …… 約2時間
- 熊本 …… 約3時間
- 大分 …… 約3時間10分
(基山PA乗換)
- ハウステンボス・バス停から
徒歩で約20分

路線バス

- 佐世保駅・早岐駅方面から
西肥バス
「ハウステンボス西門」行きに乗車
- ※長崎国際大学経由の場合には「長崎国際大学」バス停下車徒歩0分または「長崎国際大学入口」バス停下車徒歩3分



ROAD TO NIU
長崎国際大学
受験生応援サイト



LINE相談
大学の学び、
入試に関することなど
気軽に相談できます。



Instagram
NIUの情報を
発信しています。



ミライの新しいカタチ、
学べます。



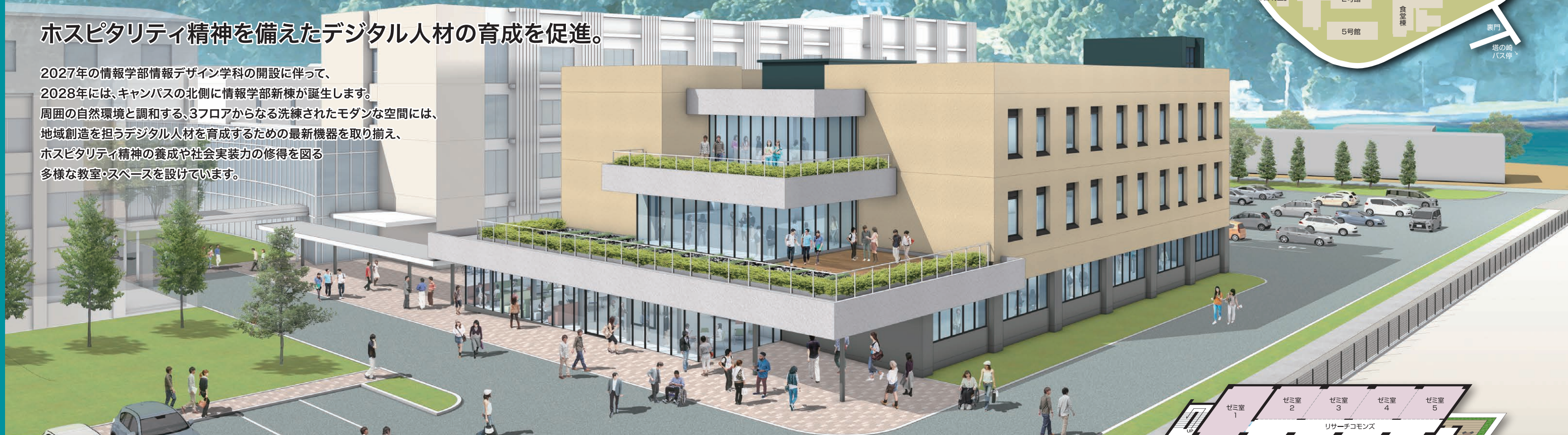
情報学部 情報デザイン学科
2027年4月開設

NEW CAMPUS 「文・理・芸 融合」のラボ

2028年、地域とつながる情報教育の 拠点が誕生！

ホスピタリティ精神を備えたデジタル人材の育成を促進。

2027年の情報学部情報デザイン学科の開設に伴って、
2028年には、キャンパスの北側に情報学部新棟が誕生します。
周囲の自然環境と調和する、3フロアからなる洗練されたモダンな空間には、
地域創造を担うデジタル人材を育成するための最新機器を取り揃え、
ホスピタリティ精神の養成や社会実装力の修得を図る
多様な教室・スペースを設けています。



学びをもっと自由に。未来をもっと創造的に。



1 ラーニングcommons/1F

仲間と語り合い、考え、アイデアを創出するための共創の空間です。学生同士の交流から新しい学びが生まれるオープンな学修スペース。グループワークやディスカッション、プレゼンテーションの準備など、目的に合わせて自由に活用できます。

2 PC実習室/2F

デジタル技術を確実に身につけるための実習室です。PCを実際に操作しながらデジタル技術を使いこなす、実践力の修得を図ります。プログラミングやデータ活用、Web制作、デジタルコンテンツ制作など、考えを形にしながら専門的な情報分野の学修に取り組みます。



3 PBL室/2F

実際の課題に挑み、答えをつくり出す実践学修ルームです。地域のリアルな課題に対して、学生自身がその現状を知り、仲間と協力しながら解決策を考えます。議論、企画、制作、検証、プレゼンテーションなど、プロジェクトの進行に合わせて柔軟に使えるようになっています。

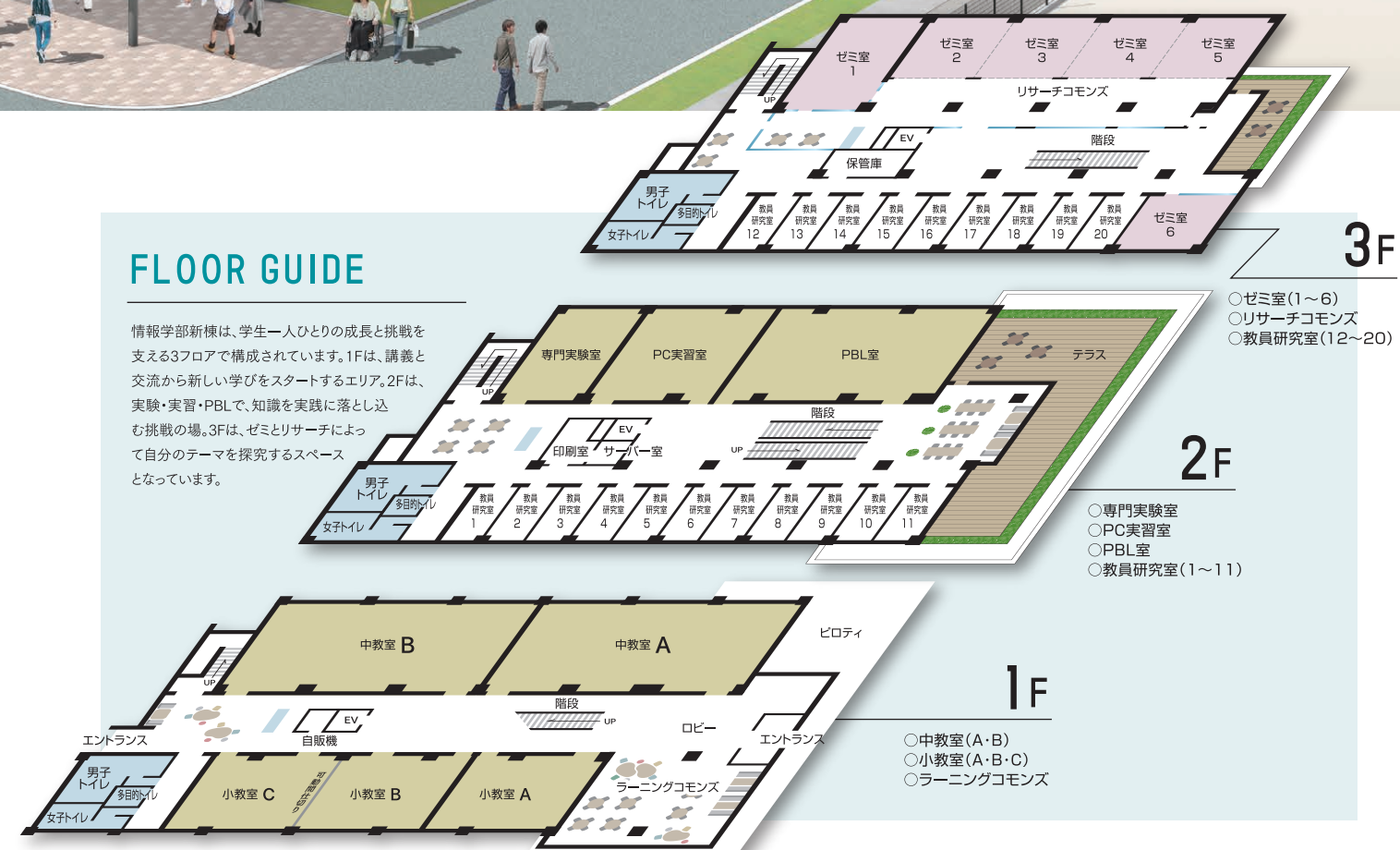
4 リサーチcommons/3F

「なぜ?」という興味や疑問をもとに、学生が自らテーマを設定し、関連する情報を収集、分析、考察・研究していくスペースです。データや文献など様々な情報を活用しながら、自分なりの問いを掘り下げ、さらには研究成果をまとめ、発信する力を育てます。



FLOOR GUIDE

情報学部新棟は、学生一人ひとりの成長と挑戦を支える3フロアで構成されています。1Fは、講義と交流から新しい学びをスタートするエリア。2Fは、実験・実習・PBLで、知識を実践に落とし込む挑戦の場。3Fは、ゼミとリサーチによって自分のテーマを探究するスペースとなっています。





FACULTY OF CYBER SCIENCE,
DEPARTMENT OF INFORMATION DESIGN

情報学部 情報デザイン学科で できること。

あらゆる産業界で不可欠な
ITを使いこなす
コア人材へと成長しよう。

デジタル技術で社会を変えたい、
好きなことを学びたい、
そんな想いに応える「情報学部情報デザイン学科」。
AIやデータ、社会づくり、Web・映像表現などを
3コースで学べる新しいカリキュラム。
文系・理系を問わず、
高校での経験を活かして成長できる学びが
ここにあります。

学びの特徴

01/ 文系・理系問わず ゼロから始める 情報教育

普通科・専門学科(工業科・商業科など)・
総合学科など、出身に関係なし!全員
が1・2年次に基礎をしっかり学べる!

02/ 地域・社会と つながる 実践型プロジェクト

既存学部・学科と連携!地域のリアル
な課題に挑むPBL(課題解決型学習)
やインターンシップを豊富に用意!

03/ 興味に合わせて 専門性を伸ばせる 3コース制

3年次から自分の「好き」や「将来」に
合わせてAI・データサイエンス、社会
デザイン、情報クリエイティブから選
んで学びを深めよう!

情報学部 情報デザイン学科

3つの専門コース

1～2年次では、すべての学生が共通カリキュラムで、情報分野の基礎をじっくりと学びます。
3～4年次では、以下の3つのコースから進路を選択します。

AI・データサイエンス コース



AIやデータの力で未来を動かす

AIやビッグデータを活用し、社会の課題を分析・解決する力を養います。プログラミングや統計の基礎から丁寧に学べるため、初心者でも安心して取り組みます。

社会デザイン コース



地域や社会のしくみをITでより良く

ITの力で、地域や社会の仕組みをより良くしていく学び。観光や医療などの現場と連携し、文系・理系を問わず社会貢献を目指す人に適しています。

情報クリエイティブ コース



デザインや映像で想いを伝える

Webや映像、アプリなどを制作し、自分のアイデアを形にする力を養います。表現やデザインが好きな人、SNSや動画制作に興味のある人におすすめです。

CURRICULUM

★: 必修科目 ○: 選択科目 全学共通科目は主要科目のみ記載

1 年次	3コース共通科目 ★プロジェクトマネジメント基礎 ★地域共創プロジェクト入門	★コンピュータ基礎 I・II ○情報社会論 ★線形代数 I ○線形代数 II	★微積分 I ○微積分 II ★情報数学	★プログラミング基礎 I (Python) ○プログラミング基礎 II (Python) ★プログラミング基礎 III (C) ○プログラミング基礎 IV (C)	★茶道文化 I・II ★ホスピタリティセミナー ★教養セミナー
2 年次	3コース共通科目 ★地域共創プロジェクト I ○コンピュータ基礎 III・IV ★確率・統計基礎 ○代数学	○初等解析学 ★オブジェクト指向プログラミング ★データ構造とアルゴリズム ★データベース概論	★ネットワーク基礎 ★AI入門 ★ビッグデータ論 ○初等幾何学	★データリテラシー ★情報デザイン論 ○情報セキュリティ基礎 ★情報倫理と法制度	○AIと倫理・哲学
3 年次	3コース共通科目 ○AI・機械学習 ○ディープラーニング入門 ○サステナブル技術と法規制 ★R実践 ★データ可視化論	★データ分析基礎 ○Webデータ解析 ○情報セキュリティ応用 ○IoTシステム演習 ○クラウドコンピューティング基礎	○科学技術と社会(STS) ○意思決定論 ○政策評価 ○地域共生デザイン論	○ビジネスデータ分析 ★統計的モデリング ○サステナブル技術と法規制 ★マーケティング分析 ○ビジネスデータ分析演習	○UXデザイン演習 ○生成AIアート演習 ○画像処理演習 ○デジタル信号処理
4 年次	3コース共通科目	★地域共創プロジェクト II	○情報技術演習	○地元企業インターンシップ	★SQL演習
4 年次	3コース共通科目	★地域共創プロジェクト III	★卒業研究		

PICK UP CURRICULUM

線形代数 I

ITやAIの土台となる「行列」や「ベクトル」の計算をマスター。コンピュータの画像表示やAIの学習に必要な「データの扱い方」のルール、また3DCGで物体を動かす数学的仕組みも学びます。

ディープラーニング入門

AIが「人の顔」を見分けたり、「声」を聞き取ったりするための最新技術を学びます。プログラムを動かしながら、AIの脳を作る手順を体験。最先端のAI技術を使いこなすための授業です。

データ構造とアルゴリズム

プログラミングを速く、効率的に動かすための「データの整理術」と「計算の手順(アルゴリズム)」をセットで学修。プログラムを書きながら、最適な解決方法を見つける練習に取り組みます。

環境と持続可能性概論

地球温暖化やゴミ問題などの課題を、ITでどう解決できるかを考えます。SDGsの理念を学びながら、環境保護と経済発展を両立させる「エコでスマート」な社会の作り方を研究します。

情報デザイン論

分かりやすく、かっこよく伝えるスマホアプリなどのデザインを学びます。色の選び方や画面の並べ方など、人間心理に基づく「使いやすさ」をマスターし、アプリの試作版を制作します。

VR/3Dゲーム制作

ゲーム開発ツール「Unity(ユニティ)」を使い、3DゲームやVRの世界を作ります。3Dモデルの動かし方、物理的な動きの設定を学び、Meta Questなどの最新ゴーグルで遊べるコンテンツに挑戦します。

AI・データサイエンス コース

社会デザイン コース

情報クリエイティブ コース

地域と未来をデザインする あなたに合わせたステップアップ カリキュラム

社会の複雑な課題の解決には、確かな「情報技術」とともに他者への思いやりをもつ「ホスピタリティ」が欠かせません。情報学部情報デザイン学科では、「情報技術」と「ホスピタリティ」を融合させた、実社会に価値を生み出す人材育成を図るため、個々のレベルに合わせてステップアップする学びを提供します。

NIUの
初年次教育

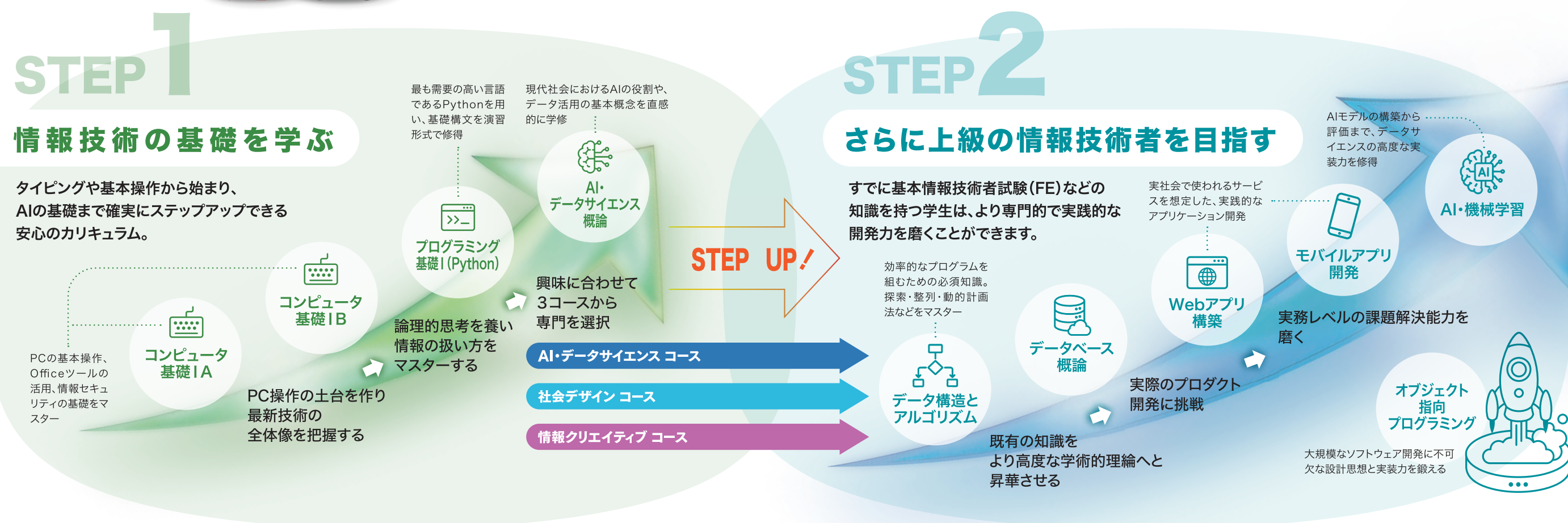


NIUでは、全学部全学科で茶道文化、ホスピタリティセミナー、教養セミナーを初年次に教養教育として学びます。テクノロジーを活かす「人間力」の礎を築きます。

●茶道文化ⅠA
●茶道文化ⅠB
礼儀作法や「おもてなし」の精神を修得。相手の立場に立つ力は、ユーザー視点のシステム開発（UXデザイン）に直結します。



●ホスピタリティセミナー
●教養セミナー
大学での学びの基盤となるスタディスキル（聞く・話す・読む・書く）と、多様な価値観を尊重する姿勢を身につけます。



充実したサポート体制こそが NIUならではの大きな強み！

NIUでは、学生、教員、キャリアセンターが一体となった支援体制をもとに、早期からのキャリア教育、地域企業や行政などと連携したプログラムの提供、また起業のサポートまで、可能性を広げる多様なアプローチを実践しています。資格に関しても多様な資格試験対策講座を開くなど、授業と連動した支援を行っています。

想定される

進路

エンジニア系やクリエイター系などの専門職のほか、ITに強い公務員、地域活性化プランナー、企業のIT部門など、多様な分野やフィールドでの活躍が期待できます。



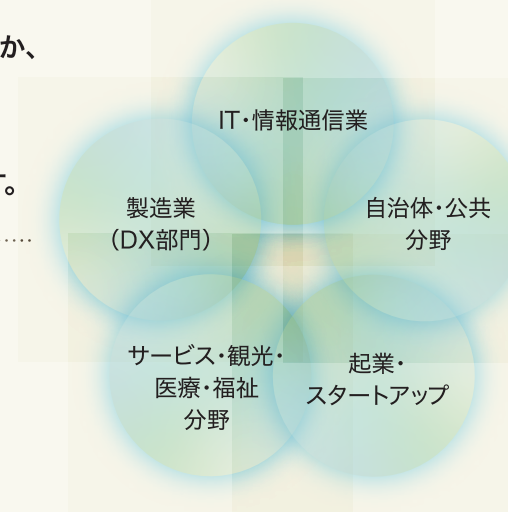
- ・セキュリティエンジニア
- ・ネットワークエンジニア
- ・AIエンジニア
- ・データサイエンティスト
- ・ソフトウェアエンジニア
- ・クラウドエンジニア
- ・機械学習エンジニア
- ・金融機関や製造業の情報システム部門



- ・国家公務員
- ・地方公務員
- ・公共政策コンサルタント
- ・NPOスタッフ
- ・地域活性化プランナー
- ・地域開発コーディネーター
- ・ビジネスアナリスト
- ・政策アナリスト
- ・医療ビッグデータや観光DXの専門家



- ・Webデザイナー
- ・UI/UXデザイナー
- ・ゲームクリエイター
- ・AR/VRコンテンツ開発者
- ・SNSコンテンツ制作
- ・動画プロデューサー
- ・CGクリエイター
- ・映像編集者
- ・広告代理店や制作会社のクリエイティブ部門



就職活動のサポート体制

1

地域共創プロジェクト (1～4年次・必修)

1年次の入門から始まり、調査・分析・企画・提案・社会実装までを段階的に学び、

- ・課題発見力
- ・コミュニケーション力
- ・データ分析力
- ・チームワーク
- ・プレゼンテーション力

を身につけます。

2

地元企業インターンシップ(3年次・選択)

専門知識を実社会で活用し、職業観を形成することを目的とし、地域のIT企業、製造業のDX部門、サービス業、観光関連などで約80時間の就業体験を行います。地域の商工会議所・工業会等との連携により、多様な実習先の確保を進めています。今後は、地域基幹産業のDX部門、自治体のデジタル推進部門、情報系専門企業との連携拡充を重点的に進めていく予定です。

主な分野

- ・情報関連企業
- ・Web制作
- ・サービス・観光
- ・商工団体
- ・福祉関連団体など

3

就職支援体制

NIUキャリアセンターでは、入学時から就職への意識づけを図る様々なプログラムを実施。各学科の教員からなる就職委員会と、確かな経験と実績をもつスタッフが一丸となって、学生の就職活動を支援します。

4

産学官連携によるサポート

佐世保市、商工会議所、工業会などと連携したネットワークを活用し、インターンシップ先や就職先の確保を組織的に進めています。また、外部企業や自治体との協働プロジェクト、特別講義等を通して、現場で求められる最新の知識や技術に触れる機会を設けます。

5

起業・スタートアップ支援

近年、多くの大学でビジネスを始める学生が増えています。NIUでも、地域の金融機関や商工会議所等と連携した創業支援を活用し、学生の新たなビジネスチャレンジを支援します。

FOCUS ON!

企業誘致中の 長崎県内の工業団地

企業誘致推進により、情報技術のスペシャリスト達の活躍のフィールドが広がっています。

出典/公益財団法人 長崎県産業振興財団「令和8年度事業案内」より



目指す

資格

初心者でも段階的に学べる環境を整えており、授業と資格取得のための学修を連動させ、効率的に資格取得を目指します。

●=国家資格・検定
○=民間資格

IT・プログラミング系

- 基本情報技術者試験 (FE)
- ITパスポート試験 (IP)
- 応用情報技術者試験 (AP)
- ・Pythonエンジニア認定試験 (基礎)

データサイエンス・AI系

- G検定 (ジェネラリスト検定)
- 統計検定 (2級・3級など)

情報セキュリティ・ネットワーク系

- 情報セキュリティマネジメント試験 (SG)
- ・CCNA (Cisco Certified Network Associate)

デザイン・Web・映像系

- Webデザイン技能検定
- ・Webクリエイター能力認定試験 (スタンダード)
- ・CGクリエイター検定 (ベシック)
- ・PremiereProクリエイター能力検定
- ・動画編集検定 (V検)

ビジネス・社会・一般教養系

- ・マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)
- ・公務員試験 (地方初級・国家一般職)

教員免許

- ・中学校教諭一種免許状 (数学)
- ・高等学校教諭一種免許状 (数学)
- ・高等学校教諭一種免許状 (情報)

※数学・情報の両免許を取得できるのは長崎県内唯一！

TOPICS

「ゲームが好き!」からスタートし、競技で勝利を目指そう!

eスポーツ部は、2026年に新しくスタートしたクラブ (同好会) です。部員は、コンピュータゲームやビデオゲームの高い目標に向かって挑戦します。チームで作戦を練り、協力しながら勝利を目指すなかで、プレイの上達はもちろん、課題を見つけて改善する力やチームワークなどを身につけることができます。

「ゲームが好き」という気持ちがあれば大歓迎。経験者はもちろん、これからeスポーツを始めた人も、楽しみながら実力を伸ばしていける環境です。好きなことをきっかりに、世界中に競技者がいる新しい世界へ。新設されたeスポーツ部で、挑戦するからこそ味わえる大きな達成感を仲間と共有してみませんか。

- スマブラ部門
- FPS部門 (valorant, APEX, OW2)
- スト6部門
- スプラ部門
- マリカ部 他

随時メンバー募集中!



試験区分			2026年11月	12月	2027年1月	2月	3月
総合型選抜	総合型 スポーツ実績型 情報資格型	I期	出願期間 11/2(月)～11/13(金)	試験日 11/21(土)	合格発表 12/3(木)	入学手続締切(必着) 1次 12/25(金)	入学手続締切(必着) 2次 1/15(金)
		II期		出願期間 12/1(火)～12/16(水)	試験日 12/19(土)	合格発表 12/24(木)	入学手続締切(必着) 1次 1/15(金)
		III期					入学手続締切(必着) 2次 2/5(金)
	帰国子女		出願期間 11/2(月)～11/13(金)	試験日 11/21(土)	合格発表 12/3(木)	入学手続締切(必着) 1次 12/25(金)	入学手続締切(必着) 2次 1/15(金)
	社会人 外国人留学生	11月入試	出願期間 11/2(月)～11/13(金)	試験日 11/21(土)	合格発表 12/3(木)	入学手続締切(必着) 1次 12/25(金)	入学手続締切(必着) 2次 1/15(金)
		12月入試		出願期間 12/1(火)～12/16(水)	試験日 12/19(土)	合格発表 12/24(木)	入学手続締切(必着) 1次 1/15(金)
	外国人留学生	海外入試	詳細は、海外版募集要項でご確認ください。				入学手続締切(必着) 2次 2/5(金)
		A日程			出願期間 1/4(月)～1/25(月)	試験日 2/4(木)	合格発表 2/19(金)
		B日程				出願期間 2/15(月)～2/26(金)	試験日 3/4(木)
							合格発表 3/11(木)
学選抜推薦(日程型)	指定校特別推薦(普通科・専門高校総合学科) 公募制推薦(普通科・専門高校総合学科) 学園内入試 公募制女子特別		出願期間 11/2(月)～11/13(金)	試験日 11/21(土)	合格発表 12/3(木)	入学手続締切(必着) 1次 12/25(金)	入学手続締切(必着) 2次 1/15(金)
学選抜推薦(日程型)	公募制推薦(普通科・専門高校総合学科)			出願期間 12/1(火)～12/16(水)	試験日 12/19(土)	合格発表 12/24(木)	入学手続締切(必着) 1次 1/15(金)
一般選抜	一般選抜	A日程(3教科型) A日程(英語4技能資格型)				出願期間 1/4(月)～1/25(月)	試験日 2/4(木)・5(金)
		B日程				出願期間 2/15(月)～2/26(金)	試験日 3/4(木)
	大学入学 共通テスト 利用選抜	前期日程				合格発表 2/19(金)	入学手続締切(必着) 1次 3/11(木)
		後期日程				出願期間 2/15(月)～3/11(木)	合格発表 3/18(木)
							入学手続締切(必着) 1次 3/24(水)

※本学独自の学力試験は行いません。

入学金・授業料減免制度

1. 特待生制度
2. 情報資格特待生制度
3. 私費外国人留学生授業料減免制度

●選出条件

- ・合格者のうち、入試の成績、またはスポーツ分野で特に優秀と認められる場合は、特待生として選出する。
- ・合格者のうち、私費外国人留学生(在留資格が留学の者)は、第3種減免留学生とする。
同じくJLPT(N2)またはEJU(日本語・記述点含む230点以上)の者は、第2種減免留学生とする。
同じくJLPT(N1)またはEJU(日本語・記述点含む300点以上)の者は、第1種減免留学生とする。

特待生区分別学納金

特待生区分	S	A	B・第一種減免	C1・第二種減免	C2・第三種減免	D	E	一般
入 学 金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	0	125,000	250,000
前期授業料	0	135,000	270,000	370,000	540,000	625,000	625,000	625,000
後期授業料	0	135,000	270,000	370,000	540,000	625,000	625,000	625,000
年間授業料	0	270,000	540,000	740,000	1,080,000	1,250,000	1,250,000	1,250,000
初年度合計	250,000	520,000	790,000	990,000	1,330,000	1,250,000	1,375,000	1,500,000
総合型選抜 情報資格型 において 対象となる資格	○高度情報技術者試験(各種)／経済産業省 ・ITストラテジスト ・プロジェクトマネージャ ・ITサービスマネージャ ・システム監査技術者 ・データベーススペシャリスト ・ネットワークスペシャリスト ・エンベデッドシステムスペシャリスト ・情報処理安全確保支援士 ・情報セキュリティスペシャリスト試験 ・システムアーキテクト試験 ○応用情報技術者試験／経済産業省		○基本情報技術者試験／経済産業省 ○情報セキュリティマネジメント試験／経済産業省 ○数学検定 1級	○ITパスポート試験／経済産業省 ○情報処理検定 1級／全国商業高等学校協会 ○情報技術検定 1級／全国工業高等学校長協会 ○計算技術検定 1級／全国工業高等学校長協会 ○パソコン利用技術検定 1級／全国工業高等学校長協会 ○数学検定 準1級	○情報処理検定 2級／全国商業高等学校協会 ○情報技術検定 2級／全国工業高等学校長協会 ○計算技術検定 2級／全国工業高等学校長協会 ○パソコン利用技術検定 2級／全国工業高等学校長協会 ○数学検定 2級	特待生は、各規定や内規に基づき毎年度資格の見直しを行います。 学修計画を適切に立て、単位取得および成績評価の向上に努めてください。		

単位／円

2027(令和9)年度 入学試験概要 (入学定員:98名)

総合型選抜

学校推薦型選抜A日程

学校推薦型選抜B日程

一般選抜

試験区分			募集人数	選 抜 方 法	特 記 事 項
総合型選抜	総合型		20名	基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及び面接の総合判定により合否を決定する。	・専願 ・過年度卒業生可 ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
	スポーツ実績型			基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、競技実績報告書、及びグループ面接の総合判定により合否を決定する。	・出願の際に資格要件あり ・専願 ・現役生のみ ・合格者の中から特待生S、A、B、C1、C2、D、Eを選出する。
	情報資格型			基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及び面接の総合判定により合否を決定する。	・2024年度以降に次の情報資格を持つ者 【情報処理安全確保支援士試験/応用情報技術者試験/基本情報技術者試験/情報セキュリティマネジメント試験/ITパスポート試験/全商情報処理検定試験1級・2級/全工情報技術検定試験1級・2級/全工計算技術検定1級・2級/全工パソコン利用技術検定1級・2級/数学検定1級・準1級・2級】 ・専願 ・過年度卒業生可 ・合格者の中から情報資格特待生S、A、B、C1を選出する。
	帰国子女		若干名	基礎学力検査(総合問題)、志望理由書及び面接の総合判定により合否を決定する。	・他大学との併願可 ・過年度卒業生可 ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
	社会人	11月入試	若干名	基礎学力検査(総合問題)、志望理由書及び面接の総合判定により合否を決定する。	・2027年4月1日現在満20歳以上で1年以上の職務経験者 ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
		12月入試			
	外国人留学生	海外入試	若干名	学力検査(日本語、数学)、書類審査、志望理由書及び面接の総合判定により合否を決定する。 ・合格者のうち、私費外国人留学生(在留資格が留学の者)は、第3種減免留学生とする。 同じくJLPT(N2)またはEJU(日本語230点以上)の者は、第2種減免留学生とする。 同じくJLPT(N1)またはEJU(日本語300点以上)の者は、第1種減免留学生とする。	
		11月入試			
		12月入試			
		A日程			
	B日程				
学校推薦型選抜A日程	指定校特別推薦	普通科	30名	基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及びグループ面接の総合判定により合否を決定する。	・学校長が推薦する者 ・全体の評定平均値3.0以上 ・専願 ・現役生のみ ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
		専門高校総合学科			
	公募制推薦	普通科		基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及び面接の総合判定により合否を決定する。	・学校長が推薦する者 ・他大学との併願可 ・2025年度卒業生可 ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
		専門高校総合学科			
	学園内入試			基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及び面接の総合判定により合否を決定する。	・九州文化学園高等学校対象 ・学校長が推薦する者 ・専願 ・現役生のみ
	公募制女子特別		3名	基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及び面接の総合判定により合否を決定する。	・学校長が推薦する者(女性であること) ・他大学との併願可 ・2025年度卒業生可 ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
選抜B日程	公募制推薦	普通科	5名	基礎学力検査(総合問題)、調査書、多面的・総合的評価のための自己申告書、及び面接の総合判定により合否を決定する。	・学校長が推薦する者 ・他大学との併願可 ・2025年度卒業生可 ・合格者の中から特待生B、C1、C2、D、Eを選出する。
		専門高校総合学科			



詳しい入試情報はホームページでご確認ください。

試験区分			募集人数	選抜方法	特記事項
一般選抜	A日程 (3教科型)	20名		学力検査3教科3科目(300点)と調査書の総合判定により合否を決定する。 ◎数学[「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B」]《必須》 ◎次の(A)～(F)のうち2教科を選択。ただし、(D)から2科目を選択することはできない。 (A)外国語[「英語コミュニケーションⅠ, Ⅱ」]「論理・表現Ⅰ」] (B)国語[「現代の国語」]「言語文化」(古文・漢文除く) (C)理科[「化学基礎, 化学」]「物理基礎, 物理」から1～2科目 (D)地理歴史・公民[「地理総合, 地理探究」]「歴史総合, 日本史探究」 「歴史総合, 世界史探究」]「公共, 政治・経済」から1科目 (E)情報[「情報Ⅰ」] (F)思考力・判断力・表現力等を評価する記述式問題(「小論文」)	・試験日自由選択制 試験日を自由に選択できる制度。 どちらか都合のよい日を受験、 または2日間連続の受験が可能。 ・A日程(3教科型)と A日程(英語4技能資格型)の 同試験日の出願は不可。
				英語の外部試験スコアと学力検査2教科2科目(200点)、および調査書の総合判定により合否を決定する。 ◎2024年度以降に取得した英語の外部試験スコア[CEFR A2以上]を出願条件とし、英語の学力検査を免除してCEFRの段階に応じて英語学力検査の得点に読み替える。[A2・65点、B1・75点、B2・80点、C1・90点、C2・100点] ◎数学[「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B」]《必須》 ◎次の(A)～(D)のうち1教科を選択。 (A)国語[「現代の国語」]「言語文化」(古文・漢文除く) (B)理科[「化学基礎, 化学」]「物理基礎, 物理」から1科目 (C)地理歴史・公民[「地理総合, 地理探究」]「歴史総合, 日本史探究」 「歴史総合, 世界史探究」]「公共, 政治・経済」から1科目 (D)情報[「情報Ⅰ」]	・英語4技能資格型・3教科型を問わず 2日間連続受験の場合は、 総合計が高得点のいずれか 1日の成績で合否を判定する。 ・合格者の中から 特待生S、A、B、C1、C2、D、Eを 選出する。 ・入学予定者に欠員がある 場合に限り、 繰上合格を行う場合がある。 詳細は学生募集要項で確認のこと。
	A日程 (英語4技能資格型)			学力検査2教科(200点)、調査書、及び多面的・総合的評価のための自己申告書の総合判定により合否を決定する。 ◎数学[「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B」]《必須》 ◎次の(A)～(C)のうち1教科を選択。 (A)外国語[「英語コミュニケーションⅠ, Ⅱ」]「論理・表現Ⅰ」] (B)国語[「現代の国語」]「言語文化」(古文・漢文除く) (C)理科[「化学基礎, 化学」]「物理基礎, 物理」から1科目	・合格者の中から 特待生A、B、C1、C2、D、Eを 選出する。 ・入学予定者に欠員がある 場合に限り、 繰上合格を行う場合がある。 詳細は学生募集要項で確認のこと。
				学力検査2教科(200点)、調査書、及び多面的・総合的評価のための自己申告書の総合判定により合否を決定する。 ◎数学[「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B」]《必須》 ◎次の(A)～(C)のうち1教科を選択。 (A)外国語[「英語コミュニケーションⅠ, Ⅱ」]「論理・表現Ⅰ」] (B)国語[「現代の国語」]「言語文化」(古文・漢文除く) (C)理科[「化学基礎, 化学」]「物理基礎, 物理」から1科目	・合格者の中から 特待生A、B、C1、C2、D、Eを 選出する。 ・入学予定者に欠員がある 場合に限り、 繰上合格を行う場合がある。 詳細は学生募集要項で確認のこと。
	前期日程	10名		【選抜方法】 選択必須科目を含む3教科3科目の成績と調査書の総合判定により合否を決定する。 ◎『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』『情報Ⅰ』から1科目《選択必須》 ◎選択必須科目を含む3教科3科目以上受験した場合は、高得点の3科目を合否判定に利用。 配点ー3教科300点満点。 国語・外国語は100点に換算。理科からの2科目利用可。 【令和9年度大学入学共通テスト 利用教科・科目】 《選択必須》 数学①、数学②、情報の中から1科目選択必須。複数受験した場合は最高得点の科目を利用し、次点以降の科目は選択科目に含む。 ◆数学①(『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』) ◆数学②(『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』) ◆情報[『情報Ⅰ』] 〈選択〉 ◇国語[『国語』(古典除く)] ◇地理歴史・公民[『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から1科目] ◇理科[『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』から1～2科目] ◇外国語[『英語(リスニング含む)』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目]	・合格者の中から 特待生S、A、B、C1、C2、D、Eを 選出する。 ・入学予定者に欠員がある 場合に限り、 繰上合格を行う場合がある。 詳細は学生募集要項で確認のこと。
				後期日程	5名



Seiji Nakamura

挑戦を続ける姿勢を貫いて
大学の可能性を広げ
地域創造に貢献したい。

本学は、地域からの要請と支援により、公私協力型大学として2000年に開学し、今日まで地域社会を広く支える多様な人材を輩出し続けてきました。

2027年に開設する情報学部情報デザイン学科は、国の理工系人材育成方針に応えるもので、その主なテーマは地域創造です。育成を目指すのは、あらゆる産業の基盤をデジタルで支える、いわば情報系のエッセンシャルワーカーです。したがって情報学部では、高度なエンジニアを目指す人に限らず、「情報科目や情報分野の新しい世界に興味がある」といった方々を歓迎します。難しく考える必要はありません。文系・理系を問わず、ぜひ気軽に第一歩を踏み出してください。

私が考える本学のビジョンは、「地域に求められる存在」であり続けること。そのためにも今後、社会のニーズがある分野へ挑戦し、大学の幅を広げていくことが必要です。これは学園のスローガン “No Challenge, No Future!”を体現するものです。情報化が進む時代だからこそ、人間尊重の教育理念を大切に、地域社会に貢献する大学であり続けたいと思っています。

長崎国際大学 学長 中村 誠司

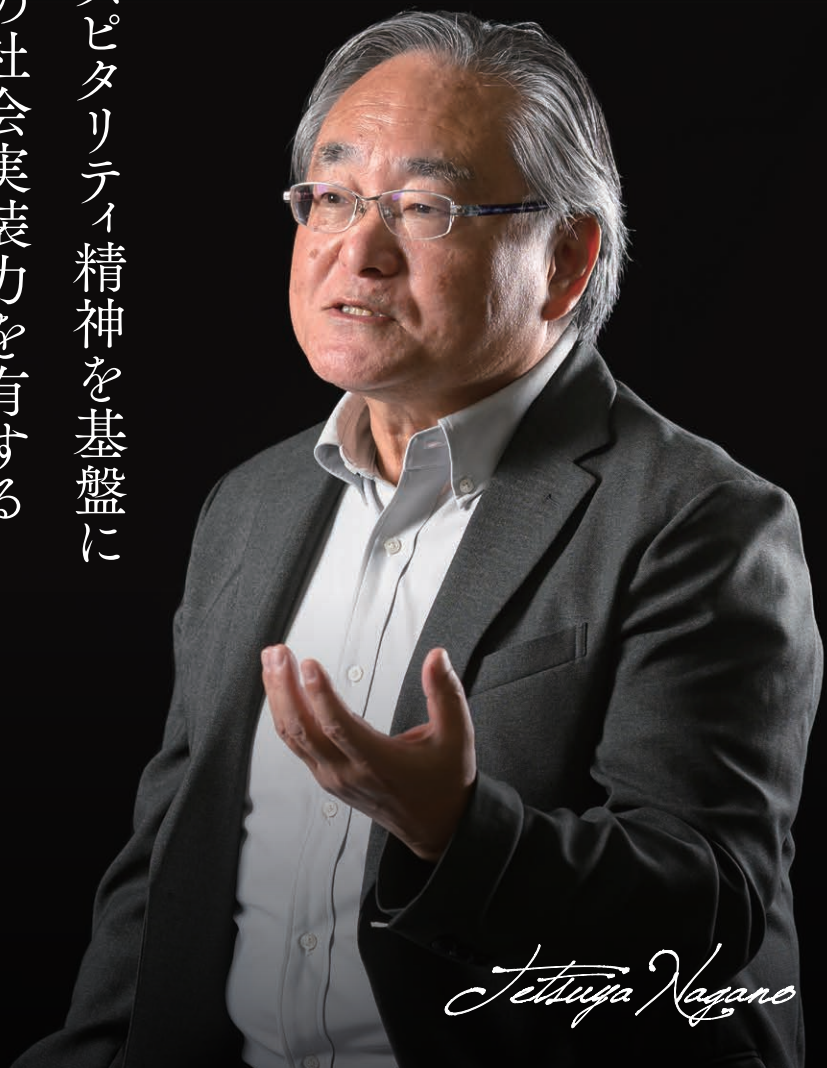
本学の情報学部情報デザイン学科は、「ホスピタリティ精神を備えた情報学士の育成」を目指しています。単なる情報技術者を育てるのではなく、建学の精神に根ざしたホスピタリティを基盤に、情報教育を展開する点が最大の特徴です。

3年次からは、AIやデータサイエンスの知識・技術を身につける「AI・データサイエンスコース」、ITを活用して地域社会の諸問題の解決策を提案・社会実装できる人材を育成する「社会デザインコース」、使う人の立場に立ったWebサイトやアプリのデザイン、システム・コンテンツ設計ができる人材を育成する「情報クリエイティブコース」の3コースに分かれ、希望する分野をより深く学修します。また、段階的なカリキュラムや、地域共創プロジェクト、インターンシップによる実践教育を通じて、専門的知識・技能、情報収集・分析力、コミュニケーション力、協働・課題解決力、多様性理解力といった能力の獲得を図ります。

将来的には、新しい学部棟を拠点に既存の4学科と連携。各分野に特化したDXなどを情報デザイン学科が支援し、互いに協働し合える学びの環境を整備します。

長崎国際大学 情報学部 学部長 (予定者) 永野 哲也

ホスピタリティ精神を基盤に
ITの社会実装力を有する
人材を地域へ。



Tetsuya Nagano

情報デザイン学科 3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー

本学科の学位授与の方針

情報デザイン学科では、全学のディプロマ・ポリシーに基づき、情報技術、データサイエンス及びデザイン思考に関連する領域の専門的知識・技能を修得し、専門コースにおいて実践的に活動できる人材を育成します。高度情報化社会において、最新ICT技術を活用して地域社会の発展に貢献する上では、本学が掲げる「人間尊重」を基本理念としたホスピタリティを獲得することが重要です。よって、本学科が求める所定の単位数を修得し、ホスピタリティを構成する次の諸能力を身に付け活用することができる人物に学位を授与します。

①専門力

学位プログラムの基本となる専門的知識・技能を修得し、それらを高度情報化社会における地域DXや社会システム設計及びデジタルコンテンツ制作などの様々な課題に創造的に適用して解決することができます。

②情報収集、分析力

AI・IoT・ビッグデータなどの先端技術や地域社会に存在する多様なデータを収集し、それらを分析して自己の成長や地域社会・産業界のDX推進といった課題解決などに役立てることができる。

③コミュニケーション力

情報技術者としての専門的な視点から、他の人の意見を傾聴するとともに自分の考えを明確にした上で、技術的内容やデータ分析結果を適切に可視化・表現し、多様な関係者との相互理解を図ることができる。

④協働・課題解決力

情報技術・データサイエンス・デジタル表現に関する課題を的確に把握し、文理融合の視点から他の人と協力して課題解決に向けた方策を立案し、着実に実行できる。

⑤多様性理解力

AI・IoT等の革新的技術の社会実装における倫理的判断力を持って、自国の文化を深く理解するとともに他国の文化を尊重し、障がいの有無などによらず、共生社会の実現に向けた行動をとることができる。

カリキュラム・ポリシー

本学科のディプロマ・ポリシーを達成するための教育課程編成の方針

情報デザイン学科では、全学のカリキュラム・ポリシーをもとに、情報技術、データサイエンス及びデザイン思考を基盤とし、学科共通の基礎教育と専門コースにおける専門教育を体系的に結び付け、理論と実践のバランスを重視したカリキュラムを編成します。学際的視点から、技術的専門性と人文・社会科学的素養を統合し、地域DXの推進や社会課題解決に貢献できる実践的な能力を育成するため、以下の観点からカリキュラムを構成します。

A. 教育内容

初年次教育や教養教育に関しては全学のディプロマ・ポリシーに基づき、学際的視点を重視して、高度情報化社会における技術者として必要な論理的思考力と倫理観を育成します。また、専門教育に関しては、情報技術とデータサイエンスの基礎から応用まで体系的な学修を可能とするカリキュラムを構築し、次の方針で臨みます。

■専門教育

①基礎から専門へと至る段階的学修体系の構築を目的として、数理・情報科学の基礎から専門技術まで、積み上げ式に学修できる教育課程を編成し、知識・技能の確実な修得を図ります。

②講義科目による理論的学修と、演習・実習・プロジェクト科目による実践的学修を結合し、知識・技術を実社会で活用できる実践力を育成します。

③文理融合による学際的視野を獲得するため、情報技術を核としながら、人文・社会科学の視点を取り入れた科目を配置し、人間尊重の視点で技術を活用し、社会実装できる能力を育成します。

④地域企業や自治体などとの連携により、実社会の課題解決に取り組む科目を体系的に配置し、技術の社会実装力と実践的課題解決能力を育成します。

⑤初年次から卒業まで一貫したキャリア教育を展開し、専門性を活かした進路選択と社会で活躍できる実践力を育成します。

B. 教育方法

アクティブラーニングを全授業科目で展開するとともに、その成果を生かす実習や演習を組み込み、毎日の授業をディプロマ・ポリシーで掲げた資質・能力の形成につなげます。また、学生一人ひとりに対して担任となる教員を決め、ポートフォリオを活用した面談を行うことによって、それぞれの長所を伸ばし、短所を修正するための適切な学修支援を行います。

アドミッション・ポリシー

本学科が受け入れ、教育したいと考えている入学希望者像

情報デザイン学科では、建学の理念である「人間尊重」に基づき、高度情報化社会において情報技術、データサイエンス及びデザイン思考を活用し、地域社会の発展や課題解決に貢献できる専門人材を育成します。本学科は、入学時点では専門分野を定めず、学科共通科目の学修を通じて適性や興味を見極めた上でコースを選択する教育体制としています。本学の教育方針を理解し、主体的に学修を進めることができる次のような入学者を求めています。

①高等学校等における学習を通して、数学的・論理的思考力の基礎を身につけている人。特に、数学(数学I・II・A・B)や情報に関する知識を修得し、それらを活用して課題を解決しようとする姿勢を持っている人。

②プログラミング、システム開発及びデータ分析などへの興味と、AI・IoT・データサイエンスといった先端技術分野への関心を持ち、積極性や探究心が旺盛な人。

③高等学校等での学習や課外活動を通じて、実験・演習・実習などの実践的な学びに自主的に取り組んだ経験があり、大学での学修においても意欲的に取り組む姿勢を持つ人。

④多様な価値観や異なる専門性を尊重し、他者とのコミュニケーションを図りながら、協調性を持ってプロジェクトやグループ活動に参加・協働できる人。

⑤ICT分野の専門職や情報システムに関わる仕事に興味があり、大学で修得した知識・能力を実社会で活用し、社会の発展に貢献したいという強い意志を持っている人。